

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

自分の得意とする仕方仕事をする (P. F. ドラッカー)

1. 強みと同じように、仕事の仕方人もそれぞれである。個性である。生まれつきか、育ちかは別として、それらの個性は、仕事につくはるか前に形成されている。仕事のできるできないは、いくつかの習慣的な姿勢と基本的な方法を身につけているかどうかの問題である。それらの姿勢と方法とは、時間を管理する。貢献に焦点を合わせる強みに築く、集中する、的確に意思決定することである。
2. 加えて、所を得ているかどうかの問題である。その所を得るために知らなければならないことが、自らの強みであり、得意とする仕事の仕方であり、自らの価値観である。仕事は、自分の得意とする仕方しなければならない。そして、仕事の仕方について、最初を知っておくべきことが、自分の得意とする学び方である。
3. 自らの学び方がどのようなものであるかは、かなり容易にわかる。得意な学び方はどのようなものかと聞けば、ほとんどの人が答えられる。では実際にそうしたかと聞けば、そうしている人はほとんどいない。自らの学び方についての知識に基づいて行動することこそ、成果を挙げる鍵である。それらの知識に基づいて行動しないことこそ、失敗を運命づけるものである。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2010年6月5日号)

幹部への活きた言葉

信頼する部下の「退職願」への対応

佐々木 常夫 (東レ経済研究所社長)

1. 信頼する部下が退職願を持ってきたらどうするか?まず、確かめるべきことは、部下の真意です。すでに次の会社を決めている場合(本気度は100%)の場合でも、辞めたい理由を聞き、引き留めの説得をしたり、本人の希望に沿うように努力することです。その結果、退職を見合わせるケースは半分はあり得ます。
2. 幹部には、部下全員を守る務めがあります。そして、部下全員を成長させる義務があります。不条理な人事運用がされていると考えるならば、それを改めさせなければなりません。そうした行動は、周囲の多くの人たちが評価してくれると思います。その姿を部下が認めていれば、また違った行動を部下はとったような気がしてなりません。だから今は自分(幹部)が彼(部下)のことをどれだけ頼りにしているかを語り、これからの処遇についても会社に働きかけることを約束し、本気で説得することです。

(参考:「週刊東洋経済」:2010年6月5日号)

ワンポイント経営アドバイス

チーム作りの理念で実績を積み

大東 和美 (鹿島アントラーズFC社長)

1. 鹿島アントラーズの特徴を一言で言うと、生え抜きの選手がチームの中心であることです。チームによっては、監督の交代で方針も変わりますが、うちはぶれることはありません。チーム作りの理念を守り続けてこられたのは、監督を選ぶ際には、まずうちの理念をじっくりと説明し、それに共鳴してもらえるかどうかを見極めてからです。
2. 将来、有望な若手を集めるためにも、理念は重要です。我々は中高生をスカウトする時にも、本人や彼らの両親、そして指導者に、アントラーズの考え方を真っ先に話します。今の子供たちは「どこのチームに入れば試合に出られるか」「監督はどういう考えの人なのだろうか」と、様々な思いを巡らします。しかし、これまでの実績の裏には、ぶれないチーム作りの理念があるのです。

(参考:「日経ビジネス」2010年6月14日号)

古典に学ぶ

かすかなる微候から動きを察知する

「君子は微なるを視て、著るるを知り、始めを見て終りを知る。禍、従い起こるなし」

(訳) 先見力とはどういうことなのか、それをずばり語っているのがこの言葉です「君子」とは、能力、人格ともにすぐれた人物を指しています。そういう人物というのは「かすかな微候を見ただけで、これから起こる事態を察知し、始めを見ただけで終わりがどうなるかを知ることができる。だから不幸な事態を避けることができるのだ」というのです。

(参考:守屋 洋「リーダーのための中国古典」)日本経済新聞社